

## ● 使用前の準備

i クリームは消石灰（水酸化カルシウム）を主成分とする強アルカリ性物質です。眼に入ると激しく刺激、炎症を起こすことがあります。また、長時間皮膚と接触した場合、あるいは体質によっては短時間接触しただけでも発赤やかぶれ等の症状をおこす場合があります。

危険防止の為、敏感な体質の方はビニール手袋・安全ゴーグル等を着用してください。



## ● 使用後の注意

残った場合は、上部に少し水を張るか、ビニールを貼り付け、蓋を確実に閉めて密閉してください。

## ● 施工面積 約10 m<sup>2</sup>/缶(20kg)

## ● 保存期間

購入後1年以内にご使用ください。開缶後はできるだけ早くご使用ください。

## ● シーラー

エチレン酢酸ビニル系の水性シーラーをご使用ください。

## ● 保存温度

気温が5℃以下、または凍結の恐れのある場所では保管しないでください。

## ● 施工条件

気温が5℃以下、または凍結の恐れのある場所では施工しないでください。急激な乾燥は施工不良の原因となりますので、極端な乾燥・高温条件での施工は避けてください。

過度の通風や湿度も色ムラやクラックの原因となる場合があります。



## ● 施工準備

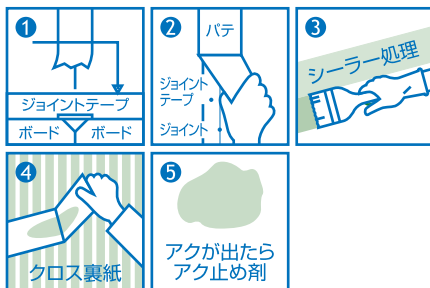
壁との境界部には市販の養生テープでマスキングしてください。

着色品の場合は施工前に一旦容器内全体を攪拌してから使用してください。



## ボード下地の場合

ジョイントテープを貼り付け、パテ処理を行い、乾燥後、全面にシーラー剤を塗布してください。パテ処理は、表面に盛り上がりにならないように注意してください。ボードパテ・樹脂パテを使用する場合は、先にジョイントテープを貼り付け、パテ処理を行ってください。※ビニールクロスを剥がして塗る場合は、クロスの裏紙が残ることがあるので、完全に剥がしてください（ボードの表紙が剥がれてもかまいません）。裏紙が残ったまま塗ると、シワになって浮きをおこすことがあります。



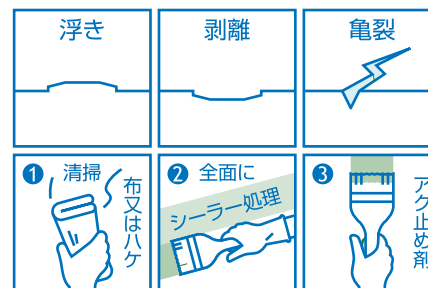
また、古いボードの場合、塗り付け後アクが出る場合がありますので、アクが出る時は下地に市販のアク止め剤を塗布してアク止め処理を行ってください。

下地のボード類の固定の仕方によってはジョイント部でクラックが発生する場合がありますので注意してください。

## しっくい下地の場合

下地となるしっくいの状態を調査し、浮き・剥離・亀裂がある場合は、下地の補修を行ってください。表面の清掃を行った後、全面にシーラー処理を行ってください。亀裂がある箇所では、大きい亀裂はVカットして処理をし、更にネットを貼り付けてください。

また、古いしっくいの場合、塗り付け後アクが出る場合がありますので、アクが出る時は下地にアク止め剤を塗布してアク止め処理を行ってください。



## このような場所・使用には適しません。

クロス・ペンキ下地への施工はおすすめできません。ベニヤ合板下地は、合板自体の伸縮が大きいので、クラックの発生が多く、おすすめできません。

その他、伸縮する下地に施工した場合には、クラック発生の可能性があります。浴室内のような長時間多湿環境となるような条件の場所へは施工できません。

## 注意

- 皮膚に付着した場合の処置……流水で十分洗い、スキンクリームを塗る
  - 眼に入った場合の処置……流水で十分洗う
  - 誤飲した場合の処置……多量の水で十分にうがいをする
- いずれの場合も処置後に違和感があったり、症状が改善しない場合は医師の診察を受けてください。

## ● 施工

トレイ等の容器に i クリームを移し、コテもしくはコテバケで約2mmの塗厚になるように塗り付け整面します。土や市販の無機顔料を混和して着色することも可能です。

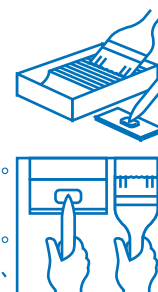
石灰系の塗壁材の特性として、乾燥速度の差やコテの当たった回数差により若干の色ムラが生じる場合があります。均一に仕上げるためには、できるだけ下地の水引きが均一になるように下地処理を行い、コテを通し過ぎないように留意してください。

過度の通風環境や冬場の低温期に施工した場合、本来の色よりも白っぽく仕上がってしまう場合があります。また、施工当初の湿潤状態から乾燥するに従ってだんだんと色が淡くなっていきます。施工直後の色は乾燥・石灰化完了時の色と異なりますので御注意ください。乾燥・石灰化の途中段階で、一時的に色のムラが発生することがありますが、施工後1週間程度で色が揃ってきます。

## ● 免責事項

無機素材ですので、下地が動いた場合、クラックが生じる場合があります。

また、石灰系壁材特有の性質として、コテの扱い方や乾燥速度によって、微妙なテクスチャや色の差が生じる場合があります。これらのクレームについては免責範囲とさせていただきます。



〈成分〉  
 ●水酸化カルシウム（消石灰）  
 ●炭酸カルシウム（寒水石）  
 ●メチルセルロース®（植物糊）  
 ※木材パルプより抽出したものでグリオキサールによる表面処理を行っていないものを使用。